

チームコーチングでつくる 最強組織

～経営課題を掘り下げ、組織に変化をもたらす目覚ましい成果をつくる～



◆プロフィール

- 早稲田大学政治経済学部卒業
- 株式会社リーダーシップチーム・コンサルティング代表取締役
- 有限会社コオ・クリエイティブ・ジャパン代表取締役
- 株式会社日本チームコーチング協会取締役
- 公益財団法人松下政経塾指導塾員

【著作等】

著書「〔実践〕ビジネス・コーチング」PHP研究所刊
監修「メタ・コーチング」マイケル・ホール共著 ヴォイス
監訳「チームコーチング 集団の知恵と力を引き出す技術」ピーター・ホーキンス著 英治出版
など多数。

1990年より「コーチング・セッション」を開始し、これまでに1,500人を超えるクライアントをコーチングしている。また自己資源開発、能力開発のトレーニング・デザイナーであり、研修講師を務める。

経営リーダーがチームとなって自社の変革、ビジョン実現、目覚ましい成果を作り上げるための画期的な手法である「チームコーチング」を精力的に実施している。

研修運営可能な人材開発テーマは多岐に亘り、組織のニーズに合わせてカスタムメイドのセミナーを提供する。

講師 田近 秀敏 氏

日時：平成27年8月24日(月) 13:30 開始 16:30 終了

会場：NHK 名古屋放送センタービル 6F 大会議室

チームとは、「共有する目的・達成する目標」を持ち、「目標達成へのアプローチに合意」がなされ、「責任を分担し、補完的なスキルを満たす」集団です。チームコーチングは、“グループ”が“チーム”へと変容するプロセスを支援しながら、より大きな組織貢献を創り出すための相互の関わりを促進する役割を果たします。ビジョンの実現とリーダーシップ開発にも大きな影響をもたらします。

本セミナーでは、そのプロセスをわかりやすく解説します。

プログラム (13時30分～16時30分) ※受付 13時15分～

「チームコーチングでつくる 最強組織」体験セミナー

1. チームコーチングは新しい 組織開発メソッド

- ① チームコーチングは研修ではない
- ② どのようなニーズに応えることができるのか
- ③ チームコーチングとは何か
- ④ チームコーチは何をする人物なのか

2. 衆知を集めて地図を共有

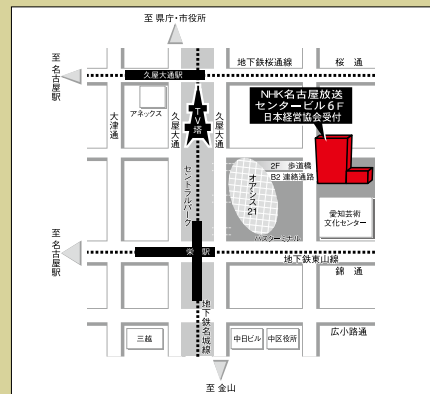
- ① テーブル・ディスカッション
- ② 組織の変革を妨げているものはなにか
- ③ チーム総合力を生み出す工夫
- ④ 組織のライフサイクルと再生

3. チームコーチングの可能性

- ① 高業績チームの特徴
- ② 実例の紹介
- ③ チームコーチングの基本的なステップ
- ④ チームコーチングの効果

4. 質疑応答・アンケート記入

◎個別ご相談 (ご希望者のみ)



【JR・名鉄・近鉄の名古屋駅より】
地下鉄東山線(4分)栄駅より徒歩5分
地下鉄桜通線(5分)久屋大通駅より徒歩8分
【中部国際空港より】
名鉄(25分)金山駅(乗換)地下鉄名城線(7分)栄駅より徒歩5分
※地下鉄駅からは、地下街、オアシス21経由でNHKビルに直通

日 時：平成27年8月24日(月) 13:30～16:30

会 場：NHK名古屋放送センタービル6階大会議室
名古屋市東区東桜1-13-3 ※上図参照

対 象：企業の人事教育責任者・担当者の方々

定 員：50名 (満席になり次第受付を締め切ります)

参 加 料：特別無料ご招待

申込方法：下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX等
で下記へお申込み下さい。折り返し、参加券をご派遣
責任者までお送り致します。

●開催3日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますが
お電話にてご確認ください。

●参加のお取り消しにつきましては、必ずご連絡ください。
参加者のご都合が悪くなった場合は、代理の方にご出席い
ただきますようお願い致します。

お問合せ・お申込み先：一般社団法人 日本経営協会 中部本部 経営開発グループ (担当/宮澤・横田)

〒461-0005 名古屋市東区東桜1-13-3

NHK名古屋放送センタービル10F

TEL (052) 957-4174 (ダイヤルイン)

FAX (052) 952-7418

※お電話の問い合わせ(駐車場含む)は、平日の9:15～17:15をお願いします。

日本経営協会
中部ホームページ

<http://www.noma.or.jp/chubu/>

地球にやさしい再生紙を使用しています。

日本経営協会・中部本部 行 FAX (052)952-7418

27.8.24

「チームコーチングでつくる最強組織 体験セミナー」参加申込書

年 月 日

(フリガナ) 団体名	TEL () -		ご派遣責任者 所属・役職名	
(フリガナ) 所在地	FAX () -		ご芳名 (印)	
No.	参加者(フリガナ)	所属・役職名	担当経験年数	※メールアドレス
			年 月	
			年 月	<通信欄>
			年 月	

(注)太わくの中をご記入下さい。電算処理の関係上、フリガナ・ご派遣責任者名は必ずご記入下さい。No欄は記入不要です。

※参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

① 参加券や請求書の発送などの事務処理 ② セミナー運営 ③ セミナーなど本会事業のご案内
お申込時点で趣旨にご同意いただいたものとさせていただきますので、予めご了承下さい。

なお、◎が不要な場合は右記□にチェックしてください。

□不要

地球にやさしい再生紙を使用しています。◎